

4/14 木曜

基地に限定するな 敵中枢を攻撃せよ

「核共有」の議論
菅氏「避けるな」
「シナリオ」菅組

自民党的安倍晋三元首相は2日、山口市内で講演し、岸田文雄首相が能力保有を検討する敵基地攻撃について「基地に限定する必要はない。中枢を攻撃することも厭わない」と述べました。主要都市や重要インフラなども攻撃対象に加え、相手国家を壊滅に追い込む考え方を示したものでした。

任せる権限は大きく変えることでも、日本も少しは独自の打撃力を持つべきだと完全に確信している」と強調しました。

安倍氏は「打撃力」について、「相手を殲滅（せんめつ）する能力だと説明。ウクライナ侵略にあたり、南東部地域にとどまらず、首都キーウィなど「中枢」を攻撃し、文字通り「殲滅」

専門として打撃力を米国に示す。安倍氏は「日本がやつを専門として打撃力を米国に

相手3日の「シナリオ」番組で、米国の核兵器を日本が共同運用する「ヨーロッパ・シナリオ（核共有）」に関する、「時代やむずれもある慣習に合わせて議論する」ことを避けるべきではない」との考えを示しました。

「核共有」は、日本国内に米軍の核兵器を配備することが前提であり、「非核二原能」に真っ向から反対する。